

第15回南部陽一郎記念ふくいサイエンス賞受賞者について(高校生部門)

賞名	推薦種別	所属校氏名	学年	受賞理由	
				研究テーマ等	研究発表・コンテスト等での成績
最優秀賞	個人	藤島高等学校 高原 康介	2	化学グランプリ2023 物理チャレンジ2023 化学グランプリ、物理チャレンジという、非常に高いレベルの2つの全国大会において、優秀な成績を収めた。特に化学グランプリでは金賞を獲得し、国際化学オリンピック代表候補20人に選ばれるなど、過去にない快挙を成し遂げたことが大いに評価された。	・化学グランプリ 金賞(国際化学オリンピック代表候補)(R5) ・物理チャレンジ 優良賞(R5)
優秀賞	個人	高志高等学校 森本 新太郎	3	高校生の学習におけるローカルネットワークとデータの活用 情報の専門知識は独学で身につけ、先生や他の生徒に質問をして回答が得られるquemapなど、アプリの開発を手がけた。開発するだけにとどまらず、高校生でありながら起業し、実用化に向けて具体的なアクションを起こしているところなども評価された。	・令和5年度SSH生徒研究発表会 奨励賞、生徒投票賞(R5) ・情報処理学会第85回全国大会 論文提出(R4) ・情報処理学会第84回全国大会(第4回中高生情報学研究コンテスト) 中高生研究賞奨励賞(R3)
優秀賞	グループ	藤島高等学校 天谷 凜太郎 武田 陸来	3	60°の内角を持つ三角形の心についての研究 90°の内角をもつ三角形同様に、60°の内角をもつ三角形にも面白い性質が見つかるはずとユニークな視点でテーマを設定した。これまで発見されていない多くの性質を発見、証明し、今後も他の有名角を内角にもつ三角形の性質の発見を展望しているなど、発展性も見られた。	・令和5年度SSH生徒研究発表会 ポスター発表賞(R5) ・理数教育研究所 算数数学の自由研究 奨励賞(R5)
奨励賞	グループ	武生高等学校 秋山 唯翔 梅田 陽馬 田中 悠二郎 津田 權菜	2	殿上山断層は断層帯を形成する～地下水中の2つのイオンに着目した断層のルート調査～ 多くの調査地点におけるデータ収集と、複数回の測定データの平均を取る工夫をしたことで、フッ化物イオン濃度についての連続的な分布を発見。2種類のイオン濃度を調査することによって、データの信頼性を向上させるなど、前年度までの研究を大きく飛躍させた。	・福井県高等学校理科クラブ研究発表会(兼 日本学生科学賞福井県審査) 最優秀賞(R5)
奨励賞	グループ	藤島高等学校 南部 真生 大西 耕太郎 稲尾 拓也 平井 丈一郎 本道 一樹 武澤 駿翔	1,2	ニホンイタチとシベリアイタチの分布調査と雑種の判別 昨年雑種が見つかった鯖江市を中心にイタチの雑種の判別を行った。3観点による種判別などこれまでなかった判定法を提案するなど、研究の独自性が見られる。また、研究内容を広く発信しようとする姿勢や、種判別アプリの実用化に向けて動き出すなど、今後の発展にも期待できる。	・日本学生科学賞(中央審査) 入選1等(R5) ・福井県高等学校理科クラブ研究発表会(兼 日本学生科学賞福井県審査) 優秀賞(R5)